## CT进业格本同音書

※ この同音書け給杏当日に忘れずご持参下さい

検査予約日時	20	年	月	日 (	) 時		分	
患者氏名					歳	男	/	女
検査部位	□頭部	□頸部	□胸部	□腹部	□骨盤•月	) 関節		
	□四肢	□その他【		]				
今回実施するCT検	査は、ヨード造影	剤という薬剤を	·静脈注射l	<sub>レ</sub> て検査を行い	ハます。3ヶ月り	以内に腎	機能	の評

面を されていない場合、検査できませんので注意ください。

静脈内に入った造影剤は、通常2時間以内に約60%が尿中に排泄され、24時間後には全量が尿中に排泄されます。 排泄を促進させるため、検査後は水分を多めにお取りください。尚、水分を制限されている方は、担当診療科に お問い合わせください。授乳中の方は児への影響は非常に小さいと考えられ、授乳制限は不要です。心配であれば 24時間の授乳制限をされても差し支えありません。また、まれに以下の様な副作用が起こることもあります。

副作用の頻度;ショックなどの副作用はまれで、0.1%未満、2500人に1人以下程度に現れることがあります。

副作用の症状;軽度の副作用は、はきけや嘔吐、かゆみやじんま疹、くしゃみなどです。その他重大なもの

として血圧低下や喘息発作、呼吸困難などがまれにみられることがあります。 極めてまれ(50万人に1名程度)ではありますが、死に至った報告もあります。

副作用の因子; アレルギー体質の方は副作用が現れるリスクが約3倍高く、中でも喘息の方は約10倍程度

上昇すると言われ、喘息症状のある方には原則的に造影剤は使うことができません。 また、腎機能の悪い方はさらに悪化させることがありますので、医師にご相談ください。

副作用の時期:造影剤投与後30分以内に現れるものが多いですが、1時間以上経過してから数日まで

の間に現れる場合もあります。

造影検査中は、異常が現れた場合はためらわず、すぐに申し出て下さい。すみやかに造影を中止し、最善の対処を いたします。帰宅後に症状があらわれた場合には、当院までご連絡ください。 安全に検査を受けていただくために以下の問診票にもお答えください。

禁忌項目 (【あり】にチェックがあるものは検査不可)  ● 造影剤を注射された際、じんま疹が出たり、気分が悪くなったことがある	
□造影歴が無い □なし □あり (症状:	
● 重篤な甲状腺疾患がある (コントロールされていない甲状線機能亢進症)	
□なし□あり	
_ • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	
● 腎機能の評価が必須です ( 記載がない場合は検査できません )	
eGFR値 ml/min/1.73 m <sup>2</sup> ( 30以下: 造影禁忌 )	
<u>測定年月日 20 年 月 日 (3ヶ月以内の測定値)</u>	
● 「気管支ぜんそく」といわれたことがある	
□なし □あり → 現在治療を □受けていない □受けている	
過去6ヶ月以内に症状 口なし 口あり	
● これまでに以下の病気をしたことがある	
□なし □あり (□糖尿病 □心疾患 □多発骨髄腫 □褐色細胞腫 □テタニー □マクログロブリン血症	<b>≓</b> )
糖尿病にチェックされた方で、ビグアナイド系糖尿病薬を服用している	<i>= )</i>
□なし □あり ※造影剤投与の前後48時間は休薬が必要です	
● この他に大きな病気をしたことがある	
□なし □あり    病名(	
● 現在妊娠中または授乳中である	
□なし  □あり	

	査同意書』	の内容を説		示医師は上記の内容で検査を行うことを承諾		検署をか
20	年	月	<b>H</b>	主治医氏名;		受な
				説明者;		けいて場
〈患者さまの署名 私は『CT造影検		の内容につ	いて理解	とし、検査を行うことについて同意します。	  -   	い合   ただけ
20	年	月	日	患者氏名;		ませ
		保	護者マに	t代理者氏名:	続柄( )	<i>6</i>